

大会名 Competition	2018年度 第69回 秋田県民体育大会バスケットボール競技 兼第73回「福井しあわせ元気国体」秋田県代表スタッフ・選手選考会				
NO.	0 A 2	Year	Month	Day	Time
場所 Place	能代市総合体育館				



チームA		チームB
秋田銀行		株式会社フレスター ジ・インターナショナル
85		52
○		●
	19 1st 6 25 2nd 17 24 3rd 16 17 4th 13 OT	

主審:Referee
小川 裕之 秋田 A
第1副審:1st Umpire
武藤 渉 秋田 B
第2副審:2nd Umpire
山田 知慧 秋田 B
テーブル・オフィシャル:Table officials
秋田県立能代工業高等学校
男子バスケットボール部

No.	PI-in	選手氏名	Name of Players	PTS	3P	2P	FT	F	No.	PI-in	選手氏名	Name of Players	PTS	3P	2P	FT	F	
4	×	成田 麻沙美		6	2	0	0	0	0					-	-	-	-	-
5	×	矢上 若菜		18	1	7	1	2	1	×	久岡 真歩子		13	1	4	2	3	
6		国井 直子		-	-	-	-	-	2	/	駒沢 杏		7	0	2	3	0	
7	/	小林 彩花		11	0	5	1	4	3	×	古屋 有紀		5	1	1	0	4	
8	/	阿部 優美香		0	0	0	0	1	4	/	小澤 彩佳		0	0	0	0	0	
9	/	渡邊 好美		0	0	0	0	1	8	/	堀田 優奈		0	0	0	0	0	
10		柏 詩乃		-	-	-	-	-	13	×	中島 萌奈美		3	0	1	1	2	
11	/	加藤 千夏		10	0	4	2	1	14	/	岩崎 みさこ		7	1	0	4	2	
12	/	加藤 三津子		4	0	2	0	0	17		長島 汀		-	-	-	-	-	
13	×	伊藤 美和子	CAP	15	0	5	5	3	19	/	土岐 侑加		0	0	0	0	1	
14		星 希望		-	-	-	-	-	20		福田 佐耶香		-	-	-	-	-	
15	×	浅利 愛		8	0	4	0	0	23		柿沼 かすみ	CAP	-	-	-	-	-	
16	×	柴田 知恵		5	1	1	0	1	27	×	成田 あゆみ		3	1	0	0	0	
17	/	高橋 芙由子		8	0	2	4	4	32		大里 悠碧		-	-	-	-	-	
				-	-	-	-	-	51	×	澤田 七海		14	0	5	4	-	
合 計				85	4	30	13	17	合 計				52	4	13	14	12	

※×:スター /:交代選手 PTS:ポイント 3P:3Pポイントシュート 2P:2Pポイントシュート FT:フリースロー F:ファウル

第1ピリオド:両チーム共にマンツーマンディフェンスでスタート。秋田銀行は、#5矢上のミドルシュートで先制すると#4成田の3P、#8矢上のミドルシュートと連続で得点を重ねる。プレステージは、開始から2分で#51澤田がフリースローを決めて得点するも後が続かない。秋田銀行は#13伊藤の連続5得点などで順調に得点を重ね、19対6と秋田銀行リードで終了。

第2ピリオド:秋田銀行#15浅利のゴール下シュートで得点すると、プレステージも#51澤田のミドルシュートやリバウンドシュートで応戦し、互いに得点を重ねる。開始から3分、秋田銀行が速攻から#5矢上の連続得点で突き放しにかかるとプレステージはたまたまタイムアウトを要求。その後プレステージは#14岩崎のミドルシュートが決まるも、秋田銀行の厳しいディフェンスに阻まれ流れがつかめない。終了間際に#14岩崎のフリースローと3Pの連続得点が決まるも、44対23、秋田銀行リードで前半終了。

第3ピリオド:開始早々、秋田銀行は#4成田の3Pが決まるとプレステージも#1久岡が3Pを決め、開始から5分間は得点の取り合いで試合が進む。その後、秋田銀行#5矢上のゴール下シュートが決まると流れは一気に秋田銀行に傾き、#15浅利の連続得点などで突き放す。プレステージは#27成田が3Pを決めるも単発で終わり68対39、秋田銀行リードで終了。

第4ピリオド:秋田銀行は攻撃の手を緩めることなく、#17高橋の鋭いドライブからの連続得点や#7小林のリバウンドシュートなどで得点を重ねていく。一方のプレステージは、秋田銀行のディフェンスを崩すことができず、得点の入らない苦しい時間が続く。#1久岡がリバウンドシュートやミドルシュートなどで食らいつつも、秋田銀行の勢いは止まらず85対52で秋田銀行が19年連続19回目の優勝を飾った。